

## 平成 22 年度横須賀美術館事業計画書

### 1 展覧会事業

国内外の優れた美術品を展示し、感動と思索を得る場を提供する。

(1) 企画展・・・特定のテーマによる展示とし、年 6 回開催を予定する。

- ① 菅野圭介展 色彩は夢を見よ 4 月 24 日～ 6 月 13 日
- ② ブルーノ・ムナーリ展 アートの楽しい見つけ方 6 月 26 日～ 8 月 29 日
- ③ ポップ・アート 1960's-2000's 9 月 11 日～10 月 17 日
- ④ ラファエル前派からウィリアム・モリスへ 10 月 30 日～12 月 26 日
- ⑤ 児童生徒造形作品展 1 月 15 日～ 1 月 31 日
- ⑥ 横須賀・三浦半島の作家たち I 原口典之・若江漢字 2 月 11 日～ 4 月 10 日

(2) 所蔵品展・・・横須賀美術館が所蔵する日本の近現代の美術品（絵画、彫刻等）及び谷内六郎作品を、年 4 回開催する。

- ① 第 1 期所蔵品展 4 月 10 日～ 6 月 27 日
- ② 第 2 期所蔵品展 7 月 3 日～ 9 月 26 日（拡大展）
- ③ 第 3 期所蔵品展 10 月 2 日～12 月 12 日
- ④ 第 4 期所蔵品展 12 月 18 日～ 4 月 3 日

### 2 教育普及事業

多くの人に美術の楽しみを与えると同時に、美術を深く理解するための教育普及事業を展開する。「美術館活動の基本方針」に基づく。

(1) 知的好奇心の育成と充足

- ① 企画展及び谷内展関連の外部講師による講演会の開催 8 回
- ② ワークショップの開催 3 回
- ③ 映画上映会の開催 2 回
- ④ 学芸員による企画展ギャラリートーク
- ⑤ 学芸員による展覧会観覧の案内・解説

(2) 福祉活動の展開

- ① パフォーマンスの実施 1 回
- ② 障害児向けワークショップ「みんなのアトリエ」 12 回
- ③ 障害者向けワークショップの開催 1 回
- ④ 福祉活動講演会の開催 1 回
- ⑤ 託児サービスの実施 月 1 回＋ワークショップ等開催時

(3) 学校との連携

- ① 「アーティストと出会う会」（中学生ほか） 2 回
- ② 中学生のための美術鑑賞教室の開催 14 回

- ③ 「美術館鑑賞会」の受け入れ（市内全小学校6年生）
  - ④ 出前授業の実施
  - ⑤ 職業体験の受け入れ
  - ⑥ 学芸員実習の受け入れ
- (4) 市民との協働
- ① 美術館ボランティアの育成・指導
  - ② ボランティアによる所蔵品展ギャラリートーク
  - ③ ボランティアイベントの開催 3回
- (5) 子どもたちへの美術館教育
- ① 展覧会関連ワークショップの開催 6回
  - ② 子ども向けワークショップの開催 6回
  - ③ 映画上映会の開催 2回

### 3 美術品収集管理保管事業

新たな美術品の収集（寄贈、寄託の受け入れ）を行うとともに、  
所蔵する美術品約4,500点の管理

- ① 所蔵作品の修復、額装
- ② 環境調査の実施
- ③ 所蔵作品の撮影（印刷物用ポジフィルム作成及びデータ化）
- ④ 美術品選定評価委員会の開催
- ⑤ 美術品、図書資料の収集

美術品の収集方針・・・近現代の絵画、版画、彫刻とし次の基準による。

- i 横須賀・三浦半島にゆかりのある作家の作品
- ii 横須賀・三浦半島を題材とした作品
- iii 「海」を描いた作品
- iv 日本の近現代を概観できる作品
- v その他、上記に関連ある国内外の優れた作品

### 4 調査研究

美術館の基本機能の一つである調査研究

- ① 展覧会開催のための調査研究
- ② 横須賀・三浦半島ゆかりの作家に関する調査研究
- ③ 教育普及に関する調査研究
- ④ 所蔵資料に関する調査研究

## 5 運営事業

図書室の運営、美術館の集客促進事業

① 図書室の運営

② 集客促進

i. 美術館自体の広報宣伝による集客促進

ii. 美術にとらわれないイベントの実施による集客促進

iii. 来館者サービスの向上による集客促進

iv. 他の施設・事業との連携による集客促進

## 6 施設維持管理

施設の運営・維持管理、業務委託等

① 受付展示監視業務

② 警備業務

③ 清掃業務

④ 各種設備機器等保守管理業務